

◆ 令和3年度の方針と内容(案)

令和2年度の実績

○ 同窓生同士の絆を育む総会・懇親会の開催		
計画時に記した内容	主な実績	主な成果(◎) 課題・展望(□)
<p>1 方法を工夫して、会務遂行のための諸会議を行い、総会については、理事会をもってかえ、その結果は各種媒体を通じて会員に周知する。</p> <p>2 本年度総会・懇親会担当予定の実行委員会は、次年度を担当し、役員と連携して、計画と準備を進めていく。</p>	<p>○紙上会議等の形を通じて、諸会議(執行部会、常任理事会、理事会)を実施し、総会での報告・審議事項に相当する内容を確定。</p> <p>○新聞広告、同窓会通信、本会ホームページ等を通じ、諸会議の進捗・結果を会員に周知。</p> <p>○新型コロナウイルスに係る状況の推移をふまえ、執行部と実行委員会とで連携して次年度総会・懇親会に係る検討を推進。</p>	<p>◎役員のご理解とご協力により紙上会議によって諸案件を検討・確定。</p> <p>□従来の形態による諸会議再開時に備えたノウハウの継承や関係者の意識継続への啓発</p> <p>□新型コロナウイルスの感染拡大状況の把握や対応に関する取組の継続</p>

○ 持続的な母校支援に関する検討と実施		
計画時に記した内容	主な実績	主な成果(◎)・課題他(□)
<p>1 母校のニーズに応じた支援を継続する。</p> <p>2 今後持続的に母校支援を行っていくための方法について検討し、見通しを持つ。</p>	<p>○例年の支援計画に基づく母校支援(母校支援費による部活動、学習活動、ワゴン車リース等への支援等)</p> <p>○書面配付や入会式での説明等を通じた、本会会員、在校生、保護者への本会支援事業の周知</p>	<p>◎母校のニーズに応じた各支援の実施</p> <p>□昨年度作成の広報チラシ等を通じた本会事業や母校支援に関する周知、アピールの推進</p> <p>□今後の財源確保に向けた、入会金額改定等に係る検討の継続</p>

○ 今後を見据えた組織体制づくり		
計画時に記した内容	主な実績	主な成果(◎)・課題他(□)
<p>1 各専門部の今後の諸事業を展望し、その計画、内容、方法について見通しを持つ。</p> <p>2 方法を工夫して、組織内の連絡体制の充実を図る。</p>	<p>○電子メールや郵送を介した紙上会議によって、各組織での連絡協議を実施。</p> <p>(※「各専門部の諸会議、諸事業に関する、計画・実施・評価・改善のサイクルの見通し」などは継続課題としつつ、原則として参集形式による会議は執行部会、常任理事会を除き実施せず。)</p>	<p>◎新しい組織構成による諸会議、諸事業の推進</p> <p>□会務の各専門部による具体策の一層の推進</p> <p>□組織内のスムーズな協業、連絡体制を充実させるための工夫</p> <p>□事務局業務の実働体制にかかる改善</p>

専門部等の取組	
専門部	
○総務	
1	新型コロナウイルスへの対応もふまえた会務全般の連絡調整および進捗管理
2	「総会・懇親会」準備作業等のガイドライン制作に係る検討
3	諸会議、各専門部等に係る通信連絡方法の工夫に係る検討
○広報・企画	
1	総会・懇親会を例年通り実施しないこと、諸会議の進捗・結果に関する会員への周知の取組
2	同窓会活動内容の紹介チラシ等に係る取組
3	ホームページの更新等に係る取組
○会計	
1	財源確保に向けた入金改定等に係る検討
2	総会・懇親会の準備運営に係る会計管理方法等についての取組
3	総会費用専用通帳の運用等に係る取組
○渉外	
1	総会・懇親会を例年通り実施しないことに関する従前の総会協賛広告主への周知、他校同窓会との連携などの取組
2	地域・職域・趣味等による同窓生のネットワークづくりの進め方に関する検討
3	母校支援等に係る母校・外部との連絡体制、情報保護の方策等に係る取組
女性部	
1	女性会員同士の交流・親睦をはかるための情報交換会等に係る進め方の検討
2	女性目線での意見や男女共同参画の考え方を活かした同窓会運営、母校支援等の進め方に関する検討

●令和3年度の方針・内容の策定にあたって ～新型コロナウイルス感染拡大への対応をふまえて～

新型コロナウイルス感染拡大については、依然として厳しい状況にあり、社会全体の活動が制限されています。本会も、諸会議・諸事業を本来の形で行っていくことは極めて困難です。昨年度に引き続き、安心・安全に十分配慮して諸事業での対応を図ります。任期満了に伴う役員改選も含め、必要最低限の事項を確実に実施するとともに、今後の感染状況の推移もみすえながら、必要な検討と準備を着実に進めていくことを、方針・内容の基調とします。なお本年度より、方針・内容の枠組みについては、会の目的に沿って本会関係者間の「親睦」と母校への「支援」の2つに集約した形とします。

本年度の方針等

6月26日暫定案

○ 諸会議に係る工夫と次年度総会・懇親会の計画・準備

内容	主な活動
1 方法を工夫して、会務遂行のための諸会議を行い、総会については、理事会をもってかえ、その結果は各種媒体を通じて会員に周知する。	○紙上会議等の形も一部取り入れた諸会議（執行部会、常任理事会、理事会）を通じた、総会での報告・審議事項に相当する内容の確定、任期満了に伴う役員改選の実施。 ○新聞広告、同窓会通信、本会 HP 等を通じた、諸会議の進捗・結果の周知
2 本年度総会・懇親会担当予定の実行委員会（第15期・29期生）は、次年度を担当し、役員と連携して、計画と準備を進めていく。	○新型コロナウイルスに係る状況の推移をふまえた、次年度総会・懇親会に係る計画と準備 ○役員組織と実行委員会との緊密な連携

○ 持続的な母校支援に関する検討と実施

内容	主な活動
1 母校のニーズに応じた支援を継続する。	○例年の支援計画に基づく母校支援（母校支援費による部活動、学習活動、ワゴン車リース等への支援等） ○母校との協議・連絡を通じた今後の支援の見通し
2 今後持続的に母校支援を行っていくための方法について検討し、見通しを持つ。	○本会会員、在校生、保護者への本会支援事業の周知 ○入会金額改定、寄付金・支援金を集める仕組み等、母校支援への財源確保に向けた具体的な方策の検討

専門部等の取組

専門部

○総務

- 1 新型コロナウイルスへの対応もふまえた会務全般の連絡調整および進捗管理
- 2 「総会・懇親会」準備作業等のガイドライン制作に係る検討
- 3 諸会議、各専門部等に係る通信連絡方法の工夫に係る取組
- 4 役員改選に係る庶務の推進
- 5 事務局業務の実務体制改善に係る検討

○広報・企画

- 1 総会・懇親会を例年通り実施しないこと、諸会議の進捗・結果に関する会員への周知の取組
- 2 同窓会活動内容の紹介チラシ等に係る取組
- 3 HP上の寄付金受付ページ・バナー広告に係る検討
- 4 HPのバージョンアップ、スマホ版の作成等に係る検討

○会計

- 1 財源確保に向けた入会金改定等に係る検討
- 2 総会・懇親会の準備運営に係る会計管理方法等についての取組
- 3 総会費用専用通帳の運用等に係る取組

○渉外

- 1 総会・懇親会を例年通り実施しないことに関する従前の総会協賛広告主への周知、他校同窓会との連携などの取組
- 2 地域・職域・趣味等による同窓生のネットワークづくりの検討
- 3 母校支援等に係る母校・外部との連絡体制、情報保護の方策等に係る取組

女性部

- 1 女性会員同士の交流・親睦をはかるための情報交換会等に係る取組
- 2 女性目線での意見や男女共同参画の考え方を活かした同窓会運営、母校支援等に係る取組